市博物館協議会委員募集

文化課文化振興係
TEL 71・2463 FAX 71・2338

美術館・博物館の運営や実施する事業等について協議する博物館協議会委員を募集します。

●**応募資格** 市内に住所を有する、または勤務する20歳以上の人。ただし、次に掲げる人を除きます。▽国および地方公共団体の議会の議員▽常勤の国家公務員および地方公務員▽本市の附属機関等の公募による委員である人▽市税の滞納のある人

●**募集人数** 2人

●**任期** 4月1日から平成30年3月31日まで

●**応募期限** 2月10日（水）必着

●**応募方法** 文化課（市役所3階6番窓口）、各支所地域課に備え付けの応募申込書に必要事項を記入し、小論文を添えて、持参・郵送のいずれかで応募してください。申込書は市ホームページからも入手できます。関係書類は返却しませんのでご了承ください。

●**小論文テーマ** 「これからの博物館・美術館について」（800字以内、書式自由）

●**定員** 200人（先着順）

●**申し込み** 不要（入場無料）

安曇野文化講演会
平坂 寛 講演会

文化課文化振興係
TEL 71・2463 FAX 71・2338

問い オオクチバス・ウチダザリガニ・アレチウリ…これらの生物の共通項は何でしょう？

答え 安曇野市内で生息が確認されている特定外来生物。

特定外来生物とは法で指定された、在来の生物を補食したり生態系に害を及ぼしたりする可能性がある生物のことです。安曇野にすんでいる外来生物を通して「豊か」と言われることが多い安曇野の自然について考えてみませんか。

●**日時** 2月13日（土）午後1時30分～3時

●**場所** 豊科交流学習センター「きぼう」多目的交流ホール

●**演題** 「珍生物を通して知る身近な自然」

●**講師** 平坂 寛さん（生物ライター）

平坂 寛さん

田淵行男記念館の催し

田淵行男記念館
TEL 72・9964 FAX 88・2010

田淵行男写真展
「田淵行男が愛した安曇野」

田淵行男の未発表作品を中心に、安曇野の風景や山岳のモノクローム写真を展示します。

●**日時** 2月2日（火）～6月5日（日）午前9時～午後5時

●**場所** 田淵行男記念館1階

●**休館日** 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）

●**入館料** 高校生以上300円、中学生以下および市内在住の70歳以上の人は無料

安曇野田園風景
レンゲ田 / 豊科　1960年代

田淵行男記念館臨時休館

展示室改修および展示替えのため、次のとおり臨時休館します。

●**日時** 2月16日（火）～18日（木）

●**定員** 30人（先着順）

●**申し込み** 1月25日（月）から電話かファクス、メールで県烏川公園緑地環境管理事務所へ申し込みください。（受付時間は午前8時30分～午後5時30分）

第5回 中央図書館講座
「羊毛フェルトのキーホルダー」

中央図書館
TEL 84・0111 FAX 84・0116

羊毛フェルトを使ってかわいいリンゴのマスコットキーホルダーを作ります。親子で参加して、おそろいのキーホルダーを付けましょう。

●**日時** 2月13日（土）午前9時30分～

●**場所** 穂高交流学習センター「みらい」内 グループ研究室

●**講師** 図書館職員

●**対象** 小学校3年生以上とその保護者

●**定員** 先着10組（2人1組）

●**参加費** 無料

●**持ち物** 裁縫セット

●**申し込み** 1月26日（火）から中央図書館へ電話か窓口にて申込みください。（受付時間は午前9時～午後5時）

長野県烏川渓谷緑地
第84回からすの学校 安曇野地域の生物多様性とその特徴

長野県烏川渓谷緑地 環境管理事務所
TEL FAX 0263・73・0203
✉ karasu@anc-tv.ne.jp

安曇野地域は生物多様性の世界的な宝庫と言えます。そんな日本列島における最も重要な地域、安曇野での生物の多様性や特徴を学びます。

●**日時** 2月27日（土）午前10時～正午

●**場所** 長野県烏川渓谷緑地 環境管理事務所（水辺エリア）

●**講師** 東城幸治さん（信州大学理学部准教授 生物科学科進化生物学）

●**参加料** 無料

2月の図書館イベント

AZUMINO PUBLIC LIBRARY 安曇野市図書館

図書館映画上映会（入場無料）
「神秘の北極圏―光と闇の旅―」

2014年 日本作品＜上映時間 117分＞ NHK BSプレミアムで放送

●**日時** 19日（金）開場18:30 上映19:00～
※第3金曜日の上映です。

●**場所** 穂高交流学習センター「みらい」多目的交流ホール

えほんとずこうのじかん
中央図書館 ●日時 17日（水）16:30～ ●場所 おはなしのへや

おりがみのへや
堀金図書館 閉館中（4月開館予定）

ドキドキ・ワクワクお話の世界

◇ **中央図書館 おはなしのとびら**
おはなしのへや
3・10・17・24日（各水曜日）
10:30～（乳幼児対象）

◇ **中央図書館 おはなしとしょかん**
おはなしのへや
20日（土）10:30～（乳幼児以上対象）

◇ **豊科図書館 ちいさいたんぽぽ**
多目的室
19日（金）11:00～（乳幼児対象）

◇ **豊科図書館 おはなしたんぽぽ**
多目的室
19日（金）16:30～（幼児以上対象）

◇ **三郷図書館 ポケットの会**
三郷文化公園体育館 1階会議室
13日（土）10:30～（乳幼児以上対象）

◇ **堀金図書館 おはなしのへや**
児童コーナー
閉館中（4月開館予定）

◇ **明科図書館 ひまわりおはなしの会**
おはなしの部屋
27日（土）11:00～（乳幼児以上対象）

再発見！安曇野の文化 その46

文化課博物館係
TEL 72・5672 FAX 72・7772

庚申塔

路傍に佇む石造物に庚申塔と呼ばれるものがあります。庚申塔は、「おこしん」などと呼ばれる庚申講に基づいて造られたものです。庚申塔には文字のほかに青面金剛像が多く刻まれ、その周りに猿や鶏が刻まれていることがあります。猿は申を使いとする山王権現信仰と庚申信仰が結びついたもので、鶏は申の晩が明けると酉になるからなどといわれます。猿が3匹のものや2匹のもの、猿2匹と鶏2羽のものなどさまざまで日本人のゆたかな想像力が本来の庚申信仰にいろいろな解釈を加えてきたことが垣間見えます。実は安曇野では「おこしん」仲間は葬儀を行う仲間であることもあります。現代に比べかつての葬儀は人手のかかるものでした。庚申講は困ったときに互いに助け合うためのものでもあったのです。

穂高上原の庚申塔

おすすめの一冊

こぶたのプーと青いはた

カーラ・スティーブンズ＜作＞
レイニイ・ベネット＜絵＞ 代田昇＜訳＞

紹介する人
原田 穂波さん
（三郷小1年）

私が紹介する本は、『こぶたのプーと青いはた』という本です。プーは学校の体育が嫌いで、いつも木の下で座っていました。次の日も体育がありました。プーは嫌だったけれど、行ってみました。みんなは旗取り競争をしていました。プーは赤組です。友達のラクーンが先に走ってふくろねずみに自分を追いかけさせて、その間にプーが相手の陣地に行って旗を取ってくるという作戦を考えてくれて、なんとプーは旗を取り、赤組が勝ちました。ラクーンは優しい子だと思います。ラクーンは「一生懸命やればできるよ」と教えてくれました。私はプーがふくろねずみにつかまりそうだったから、ドキドキしました。でもつかまらなかったから、ほっとしました。プー、よかったね。